

バードカービングの講演会に、13名の方が参加してくれました。講師の青木さんは、シジュウカラを題材に、彫る工程を順を追って丁寧に説明してくださり、工程ごとの見本も用意してくれて、とても分かりやすい内容でした。

「『ツピー、ツピー』と鳴いているのは、身近なシジュウカラです。 胸の模様がネクタイみたいなんですよ」と、ちょっと笑える話も。

さらに、名古屋市科学館で開かれた特別展「鳥〜ゲノム解析が解き明かす新しい鳥類の系統〜」のスライドを見せてもらい、翼の構造などの標本写真も紹介。作品をつくる前にここまで調べるのか、と感心しきりでした。

実演では、グラインダーや焼きごてを使って、 羽根を一本ずつ削り出していく様子を間近で 見せてもらいましたが、その手間と技の細かさに は驚くばかり。「これは本当に鳥が好きじゃない とできないね」と、参加者の皆さんも感心されて いました。

会場に展示されたカワセミやシジュウカラの完成作品は、今にも「バサッ」と羽ばたいて飛び出しそうなほどリアルで、思わず見入ってしまうほど。 鳥の特徴をよく観察し、丁寧に再現された姿は、まさに芸術品でした。

青木さんが紹介してくれた「薮内正幸美術館」の話題では、「何時間でも見ていられる」という熱い言葉に、ウイスキー工場には行ったけど、美術館にはまだ…という方もみえ、興味を持たれたようでした。

鳥の世界の奥深さを知り、ちょっと"鳥沼"に足を踏み入れた、そんな楽しい講演会でした。明日から、スマホを見る目線を、空に向けてみようと思いました。

**報告書** 2025

8/8 (FRI)

2025

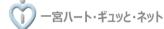
~団子がつなぐ自然の輪野府川 河川浄化活動

5









一宮市開明郷中43 看護小規模多機能ホームほほえみ開明